



2018年最初の通信は、役員及び管理者のご挨拶と新年の抱負をお伝えさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします！

新年のご挨拶

代表理事 宮下 裕一

新年あけましておめでとうございませう。日頃より私たち特定非営利活動法人ちば地域生活支援舎の運営に対しご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、私たちは高齢者のデイサービスと自主事業を加えた支援の場である「鶴嶺の家」を開所して12年目にあたる昨年5月に企業主導型保育である「いくりん」を、6月には「平成29年度独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業」を利用した、生活が困窮あるいはその恐れがある家庭の子どもたちを対象とした学習支援、社会・生活体験等の支援を行う「ゆーすぽーと」を開設しました。そして11月には千葉市中央区において、介護を必要とする高齢者を対象とした小規模多機能ホームを開設しました。ここは以前、他法人

が運営していた事業所の移転に伴い、その事業を引き継いだものです。

これらの新たな事業の開始により、私たちは赤ちゃんからお年寄りまで、そして障がいや高齢生活上の悩み等により暮らしにくさを抱えている方も含めた多様な人々たちへの支援の幅と深さを加えることができたと考えております。ですが、常にその時々々の支援の形が最善なのかの検討を利用者の方とともに進めつつ、住み慣れた地域で誰もが安心して生活できる地域社会に貢献したいと考えております。

今後ともみなさまのお力添えをいただきながら、一層の努力を重ねてまいりたいと思っております。更なるご支援をお願い申し上げます。

末筆ながら、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

総合施設長 齊藤 操

輝かしい新春を迎え、法人役員の方々や日頃、本会を支えて頂いている関係機関、地域の皆さま方もお元気にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年企業内保育所の設置や学習支援の場の設置等々、関係各位のご支援を頂きながら開所させて頂きました。これもひとえに都度、支えて頂いた沢山の皆さまのおかげと心より感謝申し上げます。

今年も、新たな拠点の整備も予定されておりますので、ハードの整備に人づくりが追いついて行けないという状況は許されませんが、職員の確保と質の向上に向けて、一層の努力をして行かなければなりません。

併せて、本会の事業の特性からも、地域の多くの皆様方のご支援とお力添えを、昨年同様

黒田 和成

鴉嶺の家・五根の家

賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、この冬は例年より早く寒波が押し寄せ、北海道・東北、北陸地方では、台風並みの低気圧の影響により交通機関、道路網に大きな影響が発生し人的被害も発生しております。また、昨夏以降の天候不順の影響で農作物にも多大な影響が出ており、路地ものだけではなく、施設園芸の作物も作柄不良で値上がりが激しく、消費家計への圧迫と、生産農家の経営に打撃を与え、ご苦労の多い一年であったと思います、心よりお見舞い申し上げます。

又、本年も何かと気忙しいところもあるかと思いますが、役員一同、気持ちをお合わせて頑張っていく所存でありますので、引き続きのご指導、ご鞭撻賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

君島 美奈子

ぽけっと・鴉嶺の家(児童)

運営推進会議や地域の皆さまには昨年中大変お世話になりました。昨年を振り返ると、地元での区祭りをはじめ、上宿区での防災訓練や敬老会、西中学校や城西小学校での運動会、その他各公民館やふれあいセンターでの催し物などにお声掛け頂き、楽しく貴重な体験ができました。また、ナルクやコスモス城西、城西国際大生のボランティアさんの協力も頂き、改めて関係の皆さまには感謝申し上げます。

今年度は鴉嶺の家では地域に向けたサロンの開催を予定し、五根の家では各学校との連携で学生さんとの交流機会などを考えております。引き続き、運営推進会議や地域の皆さまにご協力頂きながら地域に信頼される事業所を目指していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

宗形 昌樹

グループホーム・スピリッツ

2018年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

また、昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。五根の家グループホームでは家庭的な雰囲気をお大切にしながら、ご入居されている皆様がお家のように生活できるように今年もご家族、地域の皆様、関係機関の皆様のお力を借りながら、住みよい環境づくりをしていきたいと思っております。

サポートセンタースピリッツでは、個別のニーズに対応できるようにスタッフ一人一人がスキルを高め、余暇支援の部分では、皆様が安全に楽しくおでかけできるように取り組んでいきたいと思っております。

今年も皆様からお力を借り、ご利用されている方の「生活の質」が向上できるように励んで参ります。

増田 由美子
ねんご・二ごころん

明けましておめでとうござい
ます。平成30年の幕開けです。

昨年も様々な出来事がありま
した。色々な方との出会いがあ
り、折に触れて人の温かみを感じ
ています。良い方法が見つか
らなかつたり、どの方向で進ん
だらよいか迷つたりした時、ひ
とりで悩まず、皆さんと一緒に
考えることで光が見えてくるこ
とがあります。必ずしも出した
答えが正しいとか上手くいくと
は限りませんが、信じて進むこ
とから始まるのだと思います。

こころんは2年、るるとは5
年が経とうとしています。まだ
まだ、皆様にはご迷惑をお掛け
することが多々あると思います
が、今後ともよろしくお願い申
し上げます。



檀淵 香織
ハンドワーク・ありさ

新年、明けましておめでとう
ございませす。

一昨年は産休育休でお休みを
頂いていて、昨年5月よりハン
ドワークに復帰しました。新た
な環境となり、利用者さんのこ
とを知ること、ご本人やご家族
との関係を築いていくこと、み
なさんが作っているソーイング
ボックスや、クラフトでの製作
など新しく覚える事がたくさん
の年でした。案はでたものの、
みなさんと出来なかつた事もた
くさんあり、今年はその出来な
かつた事を実現させていきたい
と思います。

また、生活介護を中心に係
わつてきました。就労支援に
も携わっていったらと思いま
す。みなさんが笑顔で過ごせる
ようスタッフ一同努めていきたく
いと思ひます。本年もよろしく
お願いいたします。

相澤 達也
ハンドワーク・ありさ

新年おめでとうございませす。
今年も世界が平和で安心してす
ごせ、健康で充実した年になる
ようにしましよ。

ハンドワークも今年で当法人
運営になって、早十年目を迎え
ます。建物の老朽化や、就労支
援の工賃向上など、いろいろな
課題がありますが、みんな協
力して取り組んでいこうと思っ
ています。

昨年もハンドワークの商品を
売店で販売していただいたり、
お祭り、学園祭などイベントに
参加させていただいたり、地域
の皆さんのあたたかさに助けら
れてきました。改めてお礼申し
上げませす。今年も通つてこれら
れている方が就労に向けての活
動・地域で暮らしていくための
経験などを通して「今年はい
い年だったね」と思えるよう、本
年もよろしくお願ひいたしま
す。

鈴江 友香
ひなたぼっこ・椿森

謹んで初春のご挨拶を申し上
げませす。

旧年中は、ひなたぼっこ・椿
森の開設に当たり、多くの方々
に大変お世話になりました。お陰様で、
とうございませす。お陰様で、
12月は1名、この1月からはも
う1名の方のご利用を開始致し
ました。今年サロン開催等
を通じてひなたぼっこ・椿森を
知つて頂き、徐々に地域に浸透
していきたくいと思ひませす。お一
人おひとりに合つたきめ細かな
支援を目標にし、新設の事業所
だからと甘んじることなく、気
を引き締めて頑張ります。今年
も新しい出会いに期待を寄せ
て、笑顔溢れる一年になります
ように。

今後ともご指導ご鞭撻のほど
よろしくお願ひ致します。新し
い年の皆様のご多幸を心からお
祈り申し上げます。

並木 康子
法人本部（総務・企画）

あけましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては健やか
に新しい年をお迎えのことと存
じます。

また、日頃より当法人へ賜り
ましたご高配とご支援に心より
お礼申し上げます。

昨年は、皆様のお力添えによ
り「いくりん（保育）」「ゆーす
ぽーと（学習支援）」「ひなたぼっ
こ・椿森（小規模多機能）」の
3つの事業所を開設する事が出
来ました。今後も皆様のお役に
立てるよう、支援の充実に努め
てまいります。

私も総務・企画課は日頃、
利用者・ご家族と接する機会は
少ないのですが、それぞれの事
業所がより円滑で安心・安全な
支援を皆様に提供できるよう精
励してまいります。

本年も、よろしくお願ひ申し
上げます。

小澤 和子
まちの保育所いくりん

新年あけましておめでとうご
ざいます!!皆様、どんなお正月
を迎えられましたか?

いくりんの子どもの達の中には
生まれて初めてお正月を迎えた
子やお兄さんお姉さんとなり何
となくですがお正月がわかつて
きた子もいます。どの子も家族
で迎えるお正月は格別なもの
となったことでしょうね♪

昨年は、保護者の皆様には多
大なご理解とご協力を頂き大変
ありがとうございました。また、
地域の皆様にはオープン当時よ
り温かく見守って頂き感謝申し
上げます。2018年も子ども
達の元気いっぱいの声やご挨拶
でスタートしました。保育士10
名、調理員1名のスタッフで気
持ち新たにたくましく成長して
いく子ども達を見守っていきま
す。皆様にとって幸多き年とな
りますように。本年もどうぞよ
ろしくお願ひします。

藤田 実
学び舎・ゆーすぽーと

戊戌の年 明けましておめで
とうございます。

「勢いが増す」「変わり目」が
キーワードのよう。このタイミ
ングをチャンスとしたいが、そう
たやすく変化は望めないらしい。
変化⇨進化のために覚悟を決め
て挑戦していきたいものです。

「ゆーすぽーと」は半年を経過
し、予想を超える活動成果を上
げることができたのではないかと
勝手に思い込んでいます。子ど
もたちは通い続け、多くの人た
ちと交わり、経験を積み、学び、
食べて確かな成長を見せてくれ
ていると信じています。偏に子ど
もたちを取り巻く善意の輪のお
かげです。学習支援ボランティア
27人、調理は29人、物品提供
者は60人以上の方々です。たく
さんの皆さんに支えていただきま
した。心より感謝申し上げます。
新年もよろしくお願ひいたしま
す。

編集後記

明けましておめでとうございます。編集に携わり半年が経ちまし
た。今年もたくさんの情報をお届け致しますので、どうぞよろしく
お願ひいたします。(S)

あけましておめでとうございます。お正月は、初詣・凧揚げ・
お年玉など楽しみな事がたくさんありますね。私の一番の楽し
みは、食です。お正月ならではの食を楽しみたいと思います。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。(I)



ちばしゃ通信
(Vol.39)

発行日：2018年1月1日
発行元：ちば地域生活支援舎
編集責任者：宮下・太齋
連絡先：0475-53-3630